

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策 年2回の避難訓練を実施しているが、地域の協力を得ての訓練までは至っていない。また、夜間を想定しての実際の訓練も不十分である。	年2回の避難訓練の際は、地域の方の協力も得て、実践的な訓練を行い、職員の意識を高めていきたい。また、災害対策マニュアルを定期的に見直し、備蓄品の確認などを行っていきたい。	運営推進会議にて、避難訓練について話し協力をお願いし、最初は会議のメンバーからはじめてみる。また、夜間想定を重視し、職員全員が適切な対応ができるよう意識づけを行っていく。	12ヶ月
2	26	チームでつくる介護計画とモニタリング ケアプランの見直しの際に、ご本人様、ご家族様の意見をその都度確認、記載していない場合がある。	3ヶ月ごとの見直しの際には、必ずご本人様から意見や要望を聞き、プランに反映させていく。また、ご家族様からは、面会時に日々の様子を報告し、その際の意見を記録に残し、ケアプランに反映させていく。	ケアプランにご本人、ご家族様の意見や要望を確認したら、必ず記載し、その日付も記入するようにしていく。また、ケアプランについては、より具体的な内容を記載し、ご家族にもわかりやすいよう配慮していく。	12ヶ月
3	8	権利擁護に関する制度の理解と活用 知識、理解不足であるため、学習の機会の確保が必要である。	権利擁護のほかにも身体拘束や虐待、認知症の事など、定期的な学習が必要であると感じていることから、学習の機会を設けていく。	外部の研修の案内はあるが、勤務状況などもあり、多くの方が参加することができない為、法人内や施設ないで勉強会などを開催していただけるよう取り組む。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。